

平成28年度「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」結果等の概要

義務教育課
県立学校教育課

1 調査目的

本調査は、児童生徒の問題行動・不登校等について、全国の状況や県の調査結果を分析することにより、教育現場における生徒指導上の取組のより一層の充実に資するとともに、本調査を通じて、実態把握を行うことにより、児童生徒の問題行動・不登校等の未然防止、早期発見・早期対応につなげていくものとする。

2 調査対象期間 平成28年度

3 調査名称

- (1) 調査Ⅰ 小学校、中学校及び高等学校における暴力行為の状況
- (2) 調査Ⅱ 小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校におけるいじめの状況等
- (3) 調査Ⅲ 小学校及び中学校における長期欠席の状況等
- (4) 調査Ⅳ 高等学校における長期欠席の状況等
- (5) 調査Ⅴ 高等学校における中途退学者数等の状況
- (6) 調査Ⅵ 小学校、中学校及び高等学校における自殺の状況
- (7) 調査Ⅶ 出席停止の措置の状況
- (8) 調査Ⅷ 教育相談の状況

4 調査結果の要旨

- (1) 沖縄県の公立小・中・高等学校における、暴力行為の発生件数は1,430件(前年度712件)である。沖縄県の小・中・高等学校の児童生徒1,000人当たりの発生件数は、7.1件(前年度3.7件)である。
- (2) 沖縄県の公立小・中・高・特別支援学校におけるいじめの認知件数は12,322件(前年度2,217件)である。沖縄県の小・中・高等学校の児童生徒1,000人当たりの認知件数は、61.1件(前年度11.5件)である。
- (3) 沖縄県の公立小・中学校における不登校児童生徒数は2,367人(前年度2,191人)である。沖縄県の小・中学校の児童生徒1,000人当たりの不登校児童生徒数は16.2人(前年度14.9人)である。
- (4) 県立高等学校における不登校生徒数は1,455人(前年度1,268人)である。沖縄県の高等学校の生徒1,000人当たりの不登校生徒数は32.3人(前年度28.8人)である。
- (5) 県立高等学校における中途退学者数は723人(前年度707人)である。沖縄県の高等学校の中途退学率は2.1%(前年度1.8%)である。

5 今後の対策

調査結果を受けて、実態の把握や分析をし、児童生徒の問題行動等の未然防止、早期発見・早期対応のために考察を行い諸課題の改善につなげていく。

6 調査結果の詳細

別添資料のとおり。

平成28年度「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」の概要

1 暴力行為

(1) 暴力行為の発生状況（発生件数）

公立の小・中・高等学校・・・ 1,430 件 【前年度 712 件】 718 件増加
 ※国立、私立を含んだ場合・・・ 1,445 件 【前年度 735 件】 710 件増加

【暴力行為別の年度推移表】（公立の小・中・高等学校）

区分	対教師				生徒間				対人				器物損壊				合計			
	小	中	高	計	小	中	高	計	小	中	高	計	小	中	高	計	小	中	高	計
H24	4	30	7	41	41	276	45	362	2	25	3	30	24	81	32	137	71	412	87	570
H25	15	91	18	124	50	329	43	422	4	24	9	37	19	145	20	184	88	589	90	767
H26	7	103	12	122	61	306	43	410	11	18	3	32	23	118	38	179	102	545	96	743
H27	26	55	1	82	125	282	31	438	8	23	2	33	43	101	15	159	202	461	49	712
H28	84	62	3	149	508	392	38	938	24	32	8	64	87	162	30	279	703	648	79	1,430

(2) 1,000人当たりの発生件数（国公立小・中・高等学校）

区分	沖縄	全国
H24	3.0 件	4.1 件
H25	3.9 件	4.3 件
H26	3.8 件	4.0 件
H27	3.7 件	4.2 件
H28	7.1 件	4.4 件

※ 校種別比較

区分	小学校		中学校		高等学校	
	沖縄	全国	沖縄	全国	沖縄	全国
H26	1.1 件	1.7 件	11.3 件	10.1 件	2.2 件	2.0 件
H27	2.1 件	2.6 件	9.4 件	9.5 件	1.1 件	1.9 件
H28	7.1 件	3.5 件	13.4 件	8.8 件	1.5 件	1.8 件

2 いじめ

※平成27年度よりいじめ認知は、被害児童生徒の実数としてカウント

(1) いじめの認知件数

公立の小・中・高・特別支援学校・・・ 12,322 件 【前年度 2,217 件】 10,105 件増加
 ※国立、私立を含んだ場合・・・ 12,482 件 【前年度 2,335 件】 10,147 件増加

【いじめの認知件数の年度推移表】（公立の小・中・高等学校及び特別支援学校）

区分	認知件数					1校当たりの認知件数									
	小	中	高	特	計	小		中		高		特支		計	
						沖縄	全国	沖縄	全国	沖縄	全国	沖縄	全国	沖縄	全国
H24	2,774	483	269	12	3,538	10.1	5.5	3.3	5.9	4.5	2.9	0.8	0.8	7.1	5.1
H25	228	251	50	10	539	0.8	5.7	1.7	5.5	0.7	2.1	0.6	0.7	1.1	5.0
H26	345	551	83	6	985	1.3	5.9	3.7	5.0	1.2	2.0	0.4	0.8	2.0	4.9
H27	1,430	521	257	9	2,217	5.3	7.3	3.5	5.6	3.8	2.2	0.5	1.1	4.4	5.9
H28	11,180	961	173	8	12,322	42.0	11.7	6.6	7.1	2.9	2.4	0.5	1.5	25.3	9.0

(2) 1,000人当たりの認知件数（国公立小・中・高等学校）

区分	沖縄	全国
H24	17.8 件	14.3 件
H25	2.8 件	13.4 件
H26	5.1 件	13.7 件
H27	11.5 件	16.4 件
H28	61.1 件	23.9 件

(3) いじめの態様（公立の小・中・高・特別支援学校）

	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校
1	冷やかしやからかい、悪口等 7736件 (64%)	冷やかしやからかい、悪口等 645件 (50%)	冷やかしやからかい、悪口等 104件 (46%)	冷やかしやからかい、悪口等 6件 (55%)
2	軽くぶつかる、たたかれる等 1639件 (14%)	軽くぶつかる、たたかれる等 184件 (14%)	パソコンや携帯電話等の騒がらせ 36件 (16%)	仲間はずれ、集団による無視 2件 (18%)
3	仲間はずれ、集団による無視 947件 (8%)	仲間はずれ、集団による無視 140件 (11%)	軽くぶつかる、たたかれる等 27件 (12%)	軽くぶつかる、たたかれる等 1件 (9%)

(4) いじめの現在の状況（公立の小・中・高・特別支援学校）

		解消しているもの		解消に向けて取組中 (H27は継続支援中を含む)		その他	
		件数(件)	割合(%)	件数(件)	割合(%)	件数(件)	割合(%)
小学校	沖縄	10,504	94.0 (87.0)	662	5.9 (12.4)	14	0.1 (0.6)
	全国	213,796	91.2 (90.3)	20,102	8.6 (9.5)	435	0.2 (0.2)
中学校	沖縄	830	86.4 (84.8)	108	11.2 (14.6)	23	2.4 (0.6)
	全国	60,835	89.1 (85.8)	7,150	10.5 (13.8)	306	0.4 (0.4)
高等学校	沖縄	118	68.2 (42.8)	55	31.8 (54.9)	0	0.0 (2.3)
	全国	8,958	89.4 (83.8)	879	8.8 (14.5)	180	1.8 (1.7)
特別支援学校	沖縄	8	100.0	0	0.0	0	0.0
	全国	1,291	80.0	314	19.5	9	0.6

() の値はH27年度の割合

3 不登校

(1) 不登校児童生徒数

公立の小・中学校・・・ 2,367 人 【前年度 2,191 人】 176 人増加
 ※国立、私立を含んだ場合・・・ 2,413 人 【前年度 2,222 人】 191 人増加

【不登校の年度推移表】 (公立の小・中学校)

区分	小学校	中学校	合計
H24	350	1,283	1,633
H25	415	1,531	1,946
H26	453	1,589	2,042
H27	562	1,629	2,191
H28	686	1,681	2,367

(2) 1,000人当たりの不登校児童生徒数 (国公私立小・中学校)

区分	沖縄	全国
H24	11.2 人	10.9 人
H25	13.1 人	11.7 人
H26	13.9 人	12.1 人
H27	14.9 人	12.6 人
H28	16.2 人	13.5 人

(3) 公立の小・中学校における不登校の要因

学校種	区分	分類別	学校に係る状況										家庭に係る状況	
			を友 問め人 題ぐる る係		学 振の 業の 不振		ま 問り 校の 題等 のき		級入 適時 学、 応の 不進		沖縄	全国		
			沖縄	全国	沖縄	全国	沖縄	全国	沖縄	全国				
小学校	「学校における人間関係」に課題	8.7	13.2	43.1	44.5	5.0	9.0	0.0	14.7	7.7	13.0	5.9	6.7	
	「あそび・非行」の傾向	4.4	0.9	0.0	0.4	25.0	1.5	0.0	3.3	0.0	0.2	8.1	1.2	
	「無気力」の傾向	28.0	28.9	2.0	11.2	40.0	41.0	57.1	30.9	11.5	16.7	29.0	35.7	
	「不安」の傾向	24.6	34.0	51.0	39.0	21.7	37.2	42.9	39.8	57.7	55.1	18.6	28.7	
	「その他」	34.3	23.0	3.9	4.9	8.3	11.3	0.0	11.3	23.1	15.0	38.4	27.7	
	計	100.0	100.0	7.4	18.8	8.7	14.0	1.0	2.1	3.8	4.1	44.8	53.3	
中学校	「学校における人間関係」に課題	12.7	17.9	43.8	47.3	4.1	9.8	2.1	7.6	38.4	15.4	10.7	7.8	
	「あそび・非行」の傾向	30.3	6.2	6.3	2.0	50.2	7.9	86.2	49.3	1.4	2.5	34.4	8.4	
	「無気力」の傾向	27.1	31.2	13.3	13.3	34.2	44.3	10.6	24.9	23.3	27.5	29.2	38.4	
	「不安」の傾向	21.5	30.1	32.8	32.7	10.9	30.7	0.0	11.5	31.5	42.2	18.0	25.8	
	「その他」	8.4	14.6	3.9	4.7	0.7	7.3	1.1	6.7	5.5	12.4	7.7	19.6	
	計	100.0	100.0	15.2	27.5	26.3	21.4	11.2	4.2	4.3	6.5	26.1	29.2	

- 分類について：「不登校」と回答した児童生徒全員につき、主たる要因を一つ選択する。
 「学校における人間関係」に課題：友人関係又は教職員との関係に課題を抱え登校しない（できない）。
 「あそび・非行」の傾向：遊ぶためや、非行グループに入っていることなどのため登校しない。
 「無気力」の傾向：無気力でなんとなく登校しない。迎えに行ったり強く催促すると登校するが長続きしない。
 「不安」の傾向：登校の意志はあるが、漠然とした不安を覚え登校しない（できない）。
 「その他」：本人や保護者と話をしても上記のような傾向が見えず、理由がはっきりしない。

○学校に係る状況：学校に係る状況に当てはまるものがない場合は回答しない。複数回答も可。

- ・いじめ：本調査で定義するいじめに該当するもの
- ・いじめを除く友人関係をめぐる問題：仲違い等
- ・教職員との関係をめぐる問題：教職員の強い叱責、注意等
- ・学業の不振：成績の不振、授業が分からない、試験が嫌い等
- ・進路に係る不安：将来の進路希望が定まらない等
- ・クラブ活動、部活動等への不応
- ・学校のきまり等をめぐる問題
- ・入学、転編入学、進級時の不応

家庭に係る状況：家庭に係る状況に当てはまるものがない場合は回答しない。
 家庭の生活環境の急激な変化、親子関係をめぐる問題、家庭内の不平等

(4) 公立の小・中学校における不登校児童生徒への指導状況結果 () はH27年度の値

小学校： 686人 (562人) 中、 中学校： 1,681人 (1,629人) 中

① 指導の結果登校する又はできるようになった児童生徒 ※国立・私立は除く

	小学校		中学校		公立小中	全国
H27	109 人	19.4%	595 人	36.5%	32.1%	28.7%
H28	220 人	32.1%	634 人	37.7%	36.1%	28.3%

② 継続した登校には至らないものの好ましい変化が見られるようになった児童生徒

	小学校		中学校		公立小中	全国
H27	81 人	14.4%	310 人	19.0%	17.8%	21.9%
H28	116 人	16.9%	247 人	14.7%	15.3%	20.9%

4 県立高等学校における不登校

(1) 不登校者数及びその割合の年度推移 (沖縄県・全国は国公私立を含む数値)

県立高等学校 . . . 1,455 人 【前年度 1,268 人】 187 人増加
 私立を含んだ場合 . . . 1,510 人 【前年度 1,272 人】 238 人増加

【不登校の年度推移表】

区分	県立高校	沖縄県
H24	1,465	1,476
H25	1,428	1,441
H26	1,332	1,334
H27	1,268	1,272
H28	1,455	1,510

(2) 1,000人当たりの不登校生徒数

区分	県立高校	沖縄県	全国
H24	32.2 人	30.6 人	17.2 人
H25	31.9 人	30.3 人	16.7 人
H26	29.9 人	28.2 人	15.9 人
H27	27.2 人	28.8 人	14.9 人
H28	33.1 人	32.3 人	14.7 人

(3) 県立高等学校における不登校の要因

区分	分類別	学校に係る状況										状況に係る	
		問を友		振学		問ま学		適級入		適級入			
		題め人	業の	題り校	級入	級入	時学	時学	の	の			
		沖繩	全国	沖繩	全国	沖繩	全国	沖繩	全国	沖繩	全国	沖繩	全国
「学校における人間関係」に課題		8.4	12.5	54.4	58.4	1.2	5.3	8.0	8.4	7.7	10.1	5.3	6.1
「あそび・非行」の傾向		27.0	12.1	10.9	6.8	39.1	16.1	64.0	52.3	28.7	11.8	10.7	12.6
「無気力」の傾向		29.3	36.3	14.3	11.0	43.5	50.3	18.0	28.1	29.4	42.1	34.9	35.2
「不安」の傾向		8.4	20.3	11.8	20.1	6.2	21.2	0.0	4.3	2.8	22.8	15.4	22.6
「その他」		26.9	18.3	8.4	3.8	9.9	7.1	10.0	6.9	31.5	13.1	33.7	23.4
計		100.0	100.0	8.2	13.9	11.1	19.2	3.4	3.6	9.8	13.3	11.6	15.1

(4) 県立高等学校における不登校生徒への指導状況結果

(高等学校: 1,455人中)

- ① 指導の結果登校する又はできるようになった生徒
 508 人 (34.9%) (全国: 34.2%)
- ② 継続した登校には至らないものの好ましい変化が見られるようになった生徒
 208 人 (14.3%) (全国: 13.0%)

5 県立高等学校における中途退学

(1) 中途退学者及びその割合(中退率)の年度推移 (沖縄県・全国は国公私立を含む数値)

県立高等学校 . . . 723 人 【前年度 707 人】 16 人増加
 ※私立を含んだ場合 . . . 1,098 人 【前年度 936 人】 162 人増加

区分	県立高等学校				沖縄県		全国	
	全日及び定時制課程	全日・定時・通信制課程						
H24	880人 1.9%	—	902人 1.9%	51,781人 1.5%				
H25	869人 1.9%	1,183人 2.6%	1,209人 2.4%	59,923人 1.7%				
H26	767人 1.7%	1,013人 2.2%	1,144人 2.2%	53,391人 1.5%				
H27	573人 1.3%	707人 1.6%	936人 1.8%	49,001人 1.4%				
H28	506人 1.1%	723人 1.6%	1,098人 2.1%	47,623人 1.4%				

※平成25年度より全日制課程と定時制課程に加え、通信制課程が調査対象となった。

(2) 県立高等学校における事由別中途退学者に対する割合(%)

	平成27年度		平成28年度		平成28年度 全国の状況
	通信除く	通信含む	通信除く	通信含む	
進路変更	68.6	57.9	60.2	51.3	33.9
就職希望	42.1	35.1	43.1	38.2	10.8
別の高校への入学を希望	12.6	10.5	7.5	5.3	13.7
専修・各種学校への入学を希望	2.3	2.0	1.6	1.5	1.3
高卒程度認定試験受験を希望	4.4	3.5	3.4	2.5	3.3
学校生活・学業不適応	15	12.3	15.6	11.2	33.5
その他	16.4	29.8	2.2	19.2	9.2